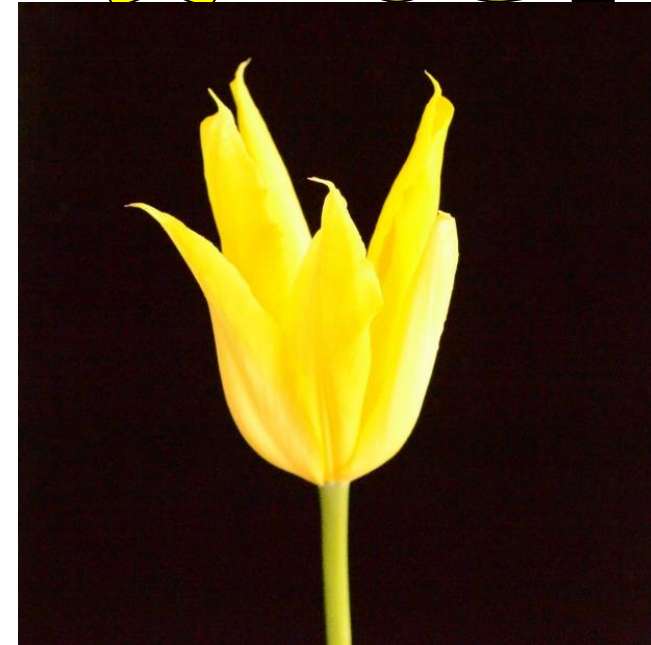


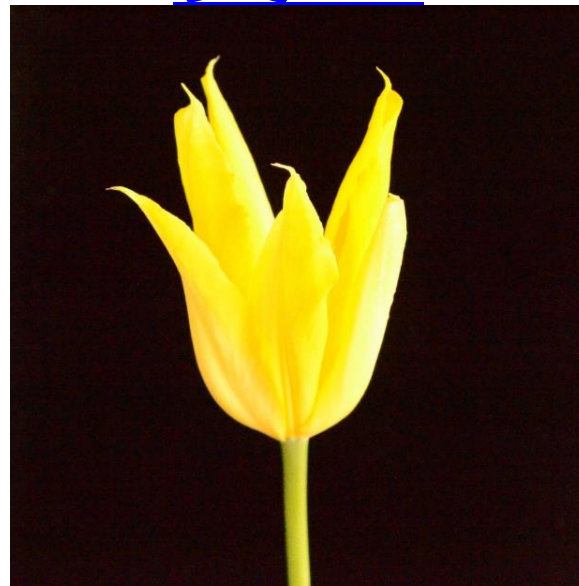
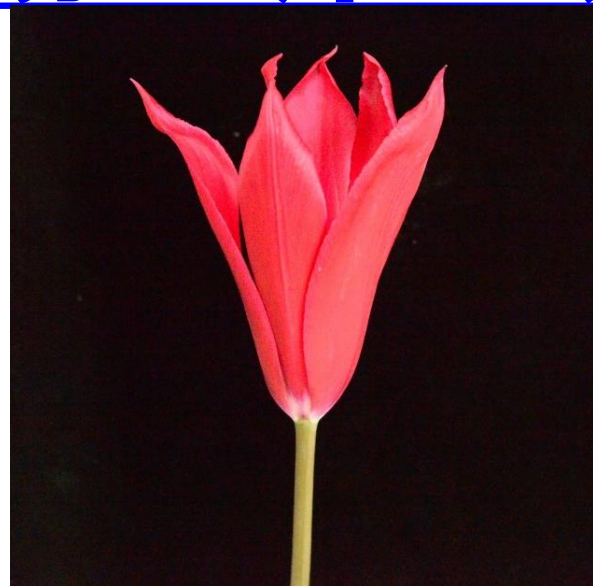
チューリップ新品種の発表

- 県が育成したチューリップの新品種が
来月から予約販売開始の見通し
- 品種名は「**紅つるぎ**」 「**黄つるぎ**」



新品種**紅つるぎ**・**黄つるぎ**の特徴①

➤ 花色は**赤色(紅色)**と**黄色**



➤ 茎葉は強健で花壇植えに◎

➤ 球根の収量性が良く、病害にも強い

新品種**紅つるぎ**・**黄つるぎ**の特徴②

➤ 花型はともにユリ咲き

ユリ咲き＝花びらの先端が尖った花型

一般的なユリ咲きよりも細長い特殊な形状



黄つるぎ



【参考】一般的なユリ咲き
(H25年発表「炎の恋」)

◆ 命名理由

• 鋭い花びらの形状が劔岳を思わせる

• 富山生まれの品種であることをアピールできる

これまでの経過①

- 県農林水産総合技術センター園芸研究所が育成
 - ①2品種ともに平成8年交配、平成14年初開花
 - ②その後、選抜と検定試験を繰り返し、球根増殖
- 品種名は、関係者から応募のあった候補(109点、101点)から、「チューリップ新品種命名検討委員会」(平成31年4月)が選考

これまでの経過②

- 令和元年10月に国に品種登録を出願
- 県育成としては38、39番目の品種
- 令和元年から県内生産者のほ場で球根を増殖
- 球根の数が販売ロット以上となる目途が立ったことから、予約販売の開始に先立ち、今回発表

今後の予定

➤ **令和4年4月22日～5月5日**
となみチューリップフェア2022の会場内で

① **花を展示**

② **県花卉球根農協が球根の予約販売を受付**

(6月に球根を収穫し、秋以降に発送・販売予定)

(農産食品課・農業技術課)